

第3回

京都大学医学部附属病院 開設125周年記念

市民公開講座

参加費
無料

どなたでも
参加可能

京都大学医学部附属病院は、1899（明治32）年12月11日に開所され、
本年、2024（令和6）年12月に開設125周年を迎えます。
この記念すべき日を迎えるにあたって、当院のますますの発展に向けて各種記念事業を
企画しておりますが、そのひとつとして、このたび市民公開講座を開催する運びとなりました。
革新的な医療開発に取り組むとともに、地域に根差した病院として、
当院の第一線で診療にあっている医師が健康や病気予防、
最新の治療法などについて、市民の皆様にお話しします。ぜひご参加ください。

令和6年10月13日（日）13:30 - 15:30

定員

210名

会場

京都大学医学部 芝蘭会館 稲盛ホール
（京都市左京区吉田近衛町 京都大学医学部構内）



最先端がん治療を知る

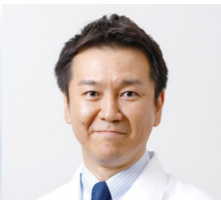
1 大腸がん手術の今

肥田 侯矢（消化管外科 准教授）



2 最新の抗がん薬 治療を知る

松原 淳一（腫瘍内科 准教授）



3 個別を重視した 前立腺がん・腎がん・ 膀胱がんの最新治療

齊藤 亮一（泌尿器科 准教授）



開催方式 オンラインによる同時配信はありません。公共交通機関でお越しください。

お問合せ 京都大学医学部附属病院 総務課企画・広報掛 hisyokoh@kuhp.kyoto-u.ac.jp

お申込み **先着順・事前申込制**

8月1日（木）から受付開始予定。詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。

京都大学医学部附属病院開設125周年記念特設サイト「記念事業」ページ内「市民公開講座」
https://125th.kuhp.kyoto-u.ac.jp/anniversary/public_lecture/

※お電話での申し込みは受け付けておりません。複数名での参加をご希望の場合は、参加者ごとに申し込み願います。
なお、定員に達し次第、申込受付を終了します。



125年の歩みが
未来を創る

125th
京都大学医学部附属病院
KYOTO UNIVERSITY HOSPITAL



主催 / 京都大学医学部附属病院